

あくていぶ



わがまちたかつき
切り絵紀行

小山谷新池の桜(安岡寺町)

切り絵 作：生地 高芳(高槻市在住)

特集

人権を考える市民のつどい

輝く命のために～知ることからはじめよう

人権を考える市民のつどい 輝く命のために ～知ることからはじめよう～

人権週間記念事業として、令和3(2021)年12月10日(金)、11日(土)の2日間にわたり、高槻市立生涯学習センターで、人権を考える市民のつどい「輝く命のために～知ることからはじめよう」(主催：高槻市、企画運営：高槻市人権まちづくり協会)を開催しました。講演会と特別展示「SDGs～私の意識が世界を変える～」、人権啓発作品入選作品展が行われ、約400人の来場がありました。



講演会

「ゴリラから見たコロナ後の社会」



総合地球環境学研究所所長・京都大学前総長 山極壽一さんに「ゴリラから見たコロナ後の社会」をテーマに講演いただきました。ゴリラ、ニホンザル、ヒトを比べながら先生の長年の研究の成果をもとにしたお話の中から印象に残った話をまとめました。

ゴリラの知恵から学ぶ

一つ目は、「ゴリラは負けずぎらいで、2頭が争いになったら、互いにひかないので、その際には他のゴリラが仲裁に入ります。その仲裁に入るのは両者よりも小さいゴリラです。その小さいゴリラがのぞきこみます。両者は互いにメンツを失いたくないから、その仲裁を受け入れます。勝とうとするのがサルで負けないことをするのがゴリラです。勝つと仲間を失う危険性があります。ゴリラでは仲間を失うことにはなりません」と言うお話をいただきました。私たち人間はゴリラやチンパンジーとの共通の祖先から分かれ、進化しました。その進化の中で私たち人間は、負けないことをするゴリラの知恵を失ってしまったのかもしれませんが、人間どうしの中で起こる戦争はその典型です。今こそ、人間は、このゴリラの知恵から学ぶことが大いにあると感じました。

共生する謙虚な生き方

二つ目は、「地球は微生物の惑星」という言葉です。「野生動物には多くのウイルスの遺伝子が組み込まれています。人間の活動や気候変動による生態系の破壊が起こると未知のウイルスが野生動物を介して家畜や人間に感染していきます」というお話です。

約40億年前に最初の生物が海の中で登場したと考えられています。この最初に登場した微生物が地球

型生命体の共通の始祖となり、数限りない進化、多様化をくり返し、現在の数百万の生物種になってきました。地球の生命の起源は、そもそも微生物ですし、現在の地球上で一番繁栄しているのは、実は微生物という考え方もできます。これまで人間は、地球は人間のものと考え、自分達の都合だけで、どんどん地球環境の破壊を行ってきました。その反動が今の新型コロナのまん延を生み出しているという指摘でもあります。山極さんから新型コロナ後の生き方として、ぜいたくよりも安全、単線型人生よりも複線型人生、五感に合った生活、風土に合った生活、…と多くのことを提言していただきました。地球上の生物と共生する謙虚な生き方こそが求められていると感じました。

SDGs と文化の発展

三つ目は、「SDGs17のゴールは大切なものですが、その目標に文化が入っていません。文化は衣食住の中に反映されます。文化は地域に根ざしながら、グローバルに共有できるものです」というお話がありました。今年度の「人権を考える市民のつどい」の特別展示において、「SDGs～私の意識が世界を変える～」をテーマにパネル展示が行われました。そのSDGsの推進と合わせて、文化の発展と共有を世界的規模で行っていくことの必要性を指摘していただいたことは、とても貴重なことだと感じました。

人権啓発作品入選作品を展示

令和3（2021）年7月から10月にかけて募集した人権啓発作品は、市内小中学生・一般から作文576点、標語1,524点、絵画77点、計2,177点の応募があり、審査の結果、部門ごとに最優秀賞、優秀賞、佳作が選定され、12月10日（金）、11日（土）の2日間生涯学習センター1階展示ホールに入選作品を展示しました。

人権啓発作品入選作品展は、家庭や学校における平和と人権について語り合い、話し合う中で市民一人ひとりが「自分の問題」として捉え、お互いの人権を尊重し合う場づくりになることを目的にしています。



人権啓発作品入選者を表彰



入選者によって、「高槻市人権擁護都市宣言」が力強く朗読されました



12月11日に人権作品入選者表彰式を行い、入選者に賞状と記念品が高槻市長から手渡されました

特別展示「SDGs私の意識が世界を変える」

「SDGs 私の意識が世界を変える」をテーマに特別展示を開催しました。SDGsに関して、2015年9月、国連は、地球や人類繁栄のために、全世界が2030年までに達成すべき2030アジェンダ（行動目標）を採択しました。前文では、「誰一人取り残さない」「すべての人々の人権を実現する」と宣言されており、まさに人権尊重の精神が基礎にあります。行動目標（17の目標と169のターゲット）を構成するSDGsの実現は、私たち一人ひとりの意識の変革や行動から始まると思います。今回、身近な問題として「貧困をなくそう・目標1」と、「すべての人に健康と福祉を・目標3」を解説しています。



世界のあらゆる場所で

極度の貧困とは、1日1.9ドル（約211円）未満の暮らしを指し、世界に10人に1人が極度の貧困下にあります（2015年国連発表）。これには、必要な食べ物や水が手に入ら

ない、住む家や仕事がない、教育や医療などの必要なサービスを受けられないといった、お金には換算できないものも含まれます。

目標1では、社会的に弱い立場の人たちも含め、誰一人取り残さず、あらゆる場所で経済の支援と、それ以外も含むサービスの貧困を終わらせることを目指します。



健康でいるために

世界には、予防できる病気なのに命を落としてしまう子どもたちや、また貧困で薬が買えない、安心できる治療やワクチンなど医療サービスを受けられない人たちがいます。日本国内で

も、都市部では大きな病院の数が増え、地方に行くと病院が少ないという差がみられ、地域や国、貧富の違いによる医療格差がある状態です。

目標3では、あらゆる年齢の人々が、健康的に安心して、いきいきと生活を送れるようにすることを目指しています。

令和3年度人権啓発作品入選者

令和3年度「絵画の部」最優秀賞▶



作文の部

入選	名前	作品名	学校名等
最優秀賞	川崎 崇斗	人を「軽蔑」する言葉	阿武野中学校2年生
優秀賞	稲川 留菜	いじめをなくそう	第七中学校2年生
優秀賞	佐野 このさ	クォーター	城南中学校2年生
優秀賞	大塚 凜彩	あなたの「気づき」	川西中学校2年生
優秀賞	仲野 真維花	米兵と赤ちゃん	川西中学校3年生
佳作	▶五領小学校4年生 野口 実咲 ▶第四中学校2年生 笹本 有希 ▶第七中学校2年生 伊庭 美咲 ▶第七中学校2年生 前川 裕哉 ▶城南中学校2年生 廣重 幸生	▶桃園小学校6年生 高畑 ゆすら ▶第六中学校2年生 藤森 葵衣 ▶第七中学校2年生 藤澤 妃織 ▶五領中学校2年生 埴和 穂香 ▶川西中学校3年生 阿部 日菜子	

標語の部

入選	名前	作品名	学校名等
最優秀賞	宮坂 悠斗	いじめをなくそう	北日吉台小学校5年生
優秀賞	久保 誠吾	差別のないまち	柱本小学校4年生
優秀賞	前地 恵麻	自分の立場	第四中学校2年生
優秀賞	西 萌	色(こせい)はみんな違うけど どれも同じ命	五領中学校2年生
優秀賞	大原 さかえ	多様性の尊重	一般
佳作	▶如是小学校4年生 山下 紘奈 ▶北清水小学校5年生 山口 璃々花 ▶寿栄小学校5年生 川上 晃諒 ▶真上小学校6年生 北原 椿妃 ▶五領中学校1年生 北口 優弥	▶富田小学校6年生 長村 美花 ▶寿栄小学校3年生 平木 理紗 ▶寿栄小学校5年生 葉山 永愛 ▶北日吉台小学校5年生 中村 優月 ▶五領中学校1年生 山本 陽愛	

絵画の部

入選	名前	作品名	学校名等
最優秀賞	高岡 芽生	自分らしさを大切に	五領中学校1年生
優秀賞	岡本 菜桜	世界中を平和にしよう	第四中学校2年生
優秀賞	丸本 凌舜	個性	第四中学校2年生
優秀賞	杉中 玲月	無題	五領中学校1年生
優秀賞	多和 今日子	無題	五領中学校2年生
佳作	▶第四中学校2年生 茅原 もも ▶第四中学校2年生 豊島 来実 ▶第四中学校2年生 吉田 莉緒 ▶五領中学校2年生 田口 廉翔 ▶五領中学校2年生 山口 乃蒼	▶第四中学校2年生 久保山 望春 ▶第四中学校2年生 山門 紗弥 ▶五領中学校2年生 正野 杏奈 ▶五領中学校2年生 藤沢 美佑 ▶五領中学校2年生 王 一凡	

市内巡回展を開催しました



2021年12月16日～2022年2月28日

令和3年度人権啓発作品入選者の作品を、市内8か所で巡回展示しました。心に響く言葉や力強いメッセージなどで表現した作文、標語、絵画の入選作品が展示され、地域の方が見学に訪れました。

【今年度の作品展示施設】

富田ふれあい文化センター・春日ふれあい文化センター～今城塚公民館～如是公民館～北清水公民館～三箇牧公民館～冠コミュニティセンター～五領公民館

「すずめの学校」「めだかの学校」



高槻市人権まちづくり協会 人権啓発指導員

ふじさわ よしとみ

藤澤 善富



童謡「すずめの学校」「めだかの学校」を歌ったことがある方も多いと思います。今回は、この「すずめの学校」と「めだかの学校」について考えてみたいと思います。

「すずめの学校」の先生は「チーチー パッパ チーパッパ スズメの学校の先生は鞭（むち）をふりふりチーパッパ チーチーパッパ チーパッパ」と授業をしています。それに対し「めだかの学校」の先生は「めだかの学校は川の中 だあれが生徒か先生か だあれが生徒か先生か みんなでお遊戯しているよ」とあるように、だれが先生か生徒かわからない状態で授業をしています。

すずめの学校の先生は「子どもとは縦の関係で教え導くこと」すなわち指導をしています。それに対し、めだかの学校の先生は「子どもとは横の関係重視で支え導くこと」すなわち支援をしています。では、子ども達を教育するにあたっては、どちらの先生が良いのでしょうか。

あるすずめの先生は、何でもかんでもルールで縛り、これでもかというほど子ども達を型にはめるやり方、締め付けの強い徹底ルール主義の学級づくりをしていました。あるめだかの先生は、子どもの自主性を尊重するあまり、授業中のルールも何も無い、何でもありの授業をしてしまい、じつは大切な「学ぶべき内容」が子どもに入っていない放任主義の学級づくりをしていました。この2つの学級はいったいどうなったでしょう。実はどちらのクラスも学級崩壊をおこしてしまったそうです。

あるすずめの先生は指導の仕方がまちがっているし、あるめだかの先生は支援の仕方をはき違えています。指導は支援があってはじめて効果を発揮します。指導だけで、子どもが発達することはありえません。また、支援は子どもを放任して、好きなことを好きなようにさせることではありません。先生がイニシアチブ（主導権）を持ち、子どもの内面を把握し、高めていくことです。主体的な行動を引き出すための支援には指導的要素も当然必要になってきます。ですから、子どもの教育を進めていくにあたっては指導と支援の両方が必要で、2つのバランスをしっかりとっていくことが大切です。教育という字は「教える、育てる」と書きます。教えること（指導）、育てること（支援）の両方があって、初めて教育になることを教育という文字そのものが表しています。

「すずめの学校」の先生も「めだかの学校」の先生もきっと指導と支援のバランスを考え、「すずめの学校」の先生は「厳しさの中にも優しさ」を、「めだかの学校」の先生は「優しさの中にも厳しさ」を持った先生たちだったのでしょね。



平和の願いがこめられた千羽鶴を送りました

令和3年度平和展に市民の皆様や団体から寄せられた千羽鶴を、令和4年1月11日に広島市市民局国際平和推進部平和推進課へ「皆様の平和への願いが届きますように」と送り届けました。



地域が元気でいきいきと

高槻市人権まちづくり協会は、中学校区ごとに地区単位会を設置し、地域の様々な団体と連携しながら人権講座や研修会など、市民が中心になり、心豊かなまちづくりに取り組んでいます。

コロナ禍で、みんなが不安になりがちですが、こんな時だからこそ、一人ひとりが人権を大切にするきっかけにしたいと思います。今年度も感染対策を徹底し、三密を回避しながら取り組みました。

ここでは、各中学校区の地区単位会の主な活動を紹介しています。

校区名	主な活動内容
一中	日 時 令和3年11月26日(金) ふれあいアップ講座 テ ー マ 私を導いたインドの調べ 参 加 者 39名 共 催 城内公民館
二中	日 時 令和4年2月22日(火) ふれあいアップ講座 テ ー マ 歴史って面白い! 参 加 者 35名 共 催 真上公民館
三中	日 時 令和3年12月4日(土) 三中学校区PTA人権講演会 テ ー マ 「いざ!」という時のために… 参 加 者 30名 主 催 三中学校区地区会議 協力 第三中学校区地区単位会
四中	日 時 令和4年2月26日(土) 人権講演会 テ ー マ 早春ふれ愛トーク2022「命 ^{ぬち} どう宝」 参 加 者 約110名 主 催 第四中学校区地区単位会
六中	日 時 令和3年7月27日(火) ふれあいアップ講座 テ ー マ こどもからシニアまでみんな幸せに 参 加 者 12名 共 催 冠中学校区地区単位会・南大冠公民館
七中	日 時 令和3年11月24日(水) 動画上映会 テ ー マ 障がいのある娘とともに歩いて見えてきたこと 参 加 者 30名 共 催 三箇牧公民館
八中	日 時 令和3年10月12日(火)・14日(木) 動画上映会 テ ー マ 障がいのある娘とともに歩いて見えてきたこと 参 加 者 71名 共 催 磐手公民館
九中	日 時 令和4年2月2日(水) ふれあいアップ講座 テ ー マ 人生を振り返る 参 加 者 25名 共 催 北清水公民館
十中	日 時 令和3年12月11日(土) 第18回たそがれコンサート テ ー マ 音楽で笑顔を 参 加 者 約380名(DVD上映とYouTube 配信) 主 催 十中ブロック青少年健全育成連絡協議会・ たそがれコンサート実行委員会 協 賛 第十中学校区地区単位会
阿武野 阿武山中	日 時 令和3年9月22日(水) ふれあいアップ講座 テ ー マ 知っていますか?市民後見人 参 加 者 26名 共 催 今城塚公民館



▲講師によるインド舞踊(一中単位会)



▲ふれあいアップ講座～歴史って面白い!(二中単位会)



▲住田功一さんの動画上映会(八中単位会)



▲ふれあいアップ講座～人生を振り返る(九中単位会)

校区名	主な活動内容
冠中	日時 令和3年12月6日(月)~13(月) 第11回ミニ平和展 テーマ 命をつなぐ 参加者 約500名 共催 第六中学校区地区単位会・冠コミュニティセンター
川西中	日時 令和3年9月26日(日) ふれあいアップ講座 テーマ 手話映画上映会&トークライブ 参加者 42名 共催 芥川公民館
如是中	日時 令和3年11月5日(金) 動画上映会 テーマ 障がいのある娘とともに歩んで見えてきたこと 参加者 26名 共催 第三中学校区地区単位会・如是公民館
芝谷中	日時 令和3年9月28日(火) ふれあいアップ講座 テーマ ジェンダー平等を目指して 参加者 39名 共催 日吉台公民館・日吉台地区コミュニティ連絡協議会
城南中	日時 令和4年2月26日(土) ふれあいアップ講座 テーマ 心がかよう人権バラエティ 参加者 37名 共催 春日ふれあい文化センター 後援 若松地区まちづくり推進委員会



▲手話映画とトークライブ(川西中単位会)



▲第11回ミニ平和展～命をつなぐ(六中・冠中単位会)



▲第18回たそがれコンサートの撮影時の演奏風景(十中単位会)

戦争の悲惨さや平和と命の大切さを
語り継ぐ(四中単位会)



◀心がかよう人権バラエティ(城南中単位会)

人権講演会 心の豊かさを求めて

テーマ 「あなたがあなたのままで輝くために」

真宗佛光寺派長谷山北ノ院大行寺住職 ^{えいげつ} 英月さん



日時 令和4年6月4日(土) 14時～(開場13時30分)

会場 市生涯学習センター 2階多目的ホール

定員 申込順 先着300名 ※定員になり次第締め切ります

申込期間 令和4年5月6日(金)～20日(金)

問合せ・申込先 (一社)高槻市人権まちづくり協会

手話・
要約筆記
あり

保育あり
要申込

手作り灯籠で桜並木をライトアップ

春日町東部排水路沿いの側道に咲く桜並木を歩きませんか。

- 期間: 令和4年3月27日(日)～4月3日(日)※開花時期により変動
- 場所: 高槻市春日町 22-2 春日保育所横 東部排水路沿い
- ライトアップ時間: 期間中の18:30～20:30
- 主催: 桜を見る会実行委員会・城南中学校区地区単位会



高槻市人権まちづくり協会では、

人権講演会・人権研修の講師紹介やパネルの貸し出しなど人権啓発のサポートを行っています。

(下記は参考例)

企業におすすめテーマ

- ・アンガーマネジメントを身につけよう!
(コミュニケーション力)
- ・人権問題入門
- ・「障害者差別解消法」って何?



学校関係におすすめテーマ

- ・愛着に問題を抱えた子どもの事例とその接し方について
- ・一人ひとりを大切にする学校・学級づくり
(人権意識の向上)
- ・いつか花咲く時が来る ～信じて待つことの意味～

地域でおすすめテーマ

- ・コミュニケーション力で友達増やして人生を豊かに
- ・むすびあい 心がかよう 地域の輪
～いつもこころに逢・ラブ遊～
- ・生と死を学ぶ ～人生の上手な終い方～
- ・シニアライフを楽しむ
～終活と生前整理～



編集後記

最近、睡眠が浅くなってきたように感じる。朝まで、グッスリと熟睡したいと思っているのに、運動不足やらも原因しているのか、よく目を覚ます。時計を見ながら、テレビをつけたり、本を読んでみたりするが、時間が進まない。ある夜、気分転換になるかと、散歩でもと、愛犬を連れて、出かけた。月あかりの深夜、寝静まった街はコロナ禍の影響もあり、車も人も、野良猫一匹も出会わず。静寂そのもの、家のまわりをひとまわりして帰宅した。

家族に気付かれず、玄関を出たつもりだったが、後日、息子が「オカンの深夜徘徊がはじまったかも知れないと…」とひそかにしんばいしていたことを知った。息子よ、母は物忘れが多くなったし、不可解な言動や行動もあるかも知れないが、まだまだ認知症には…。

口は達者、食欲旺盛、元気だよ!心配しないでもいいよ!



編集発行/一般社団法人 高槻市人権まちづくり協会 (☎647-7825)

「あくていぶ」は協会ホームページからもご覧になれます。 <https://www.takatsuki-jinmati.org/>

高槻市人権まちづくり協会

<https://www.facebook.com/takatsuki.jinmati/>